2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名	ＩＭＶ株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	7760	URL	https://we-are-imv.com/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	小嶋　淳平
問合せ先責任者	（役職名） 取締役経営企画本部長	（氏名）	柿原　正治　　TEL　06-6478-2565
定時株主総会開催予定日	2026年12月18日	配当支払開始予定日	2026年12月21日
有価証券報告書提出予定日	2026年12月17日		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

１．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	21,019	17.2	2,818	21.7	2,911	13.3	2,145	10.8
2025年９月期	17,941	17.0	2,315	25.3	2,569	38.7	1,935	35.5

（注）包括利益　　2026年９月期　2,197百万円（　11.2%）　　2025年９月期　1,976百万円（　40.3%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円　銭	円　銭	%	%	%
2026年９月期	134.65	―	16.8	12.0	13.4
2025年９月期	121.68	―	17.5	12.1	12.9

（参考）持分法投資損益　　2026年９月期　―百万円　　2025年９月期　―百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2026年９月期	25,396	13,707	54.0	859.82
2025年９月期	23,303	11,884	51.0	746.86

（参考）自己資本　　2026年９月期　13,707百万円　　2025年９月期　11,884百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	4,044	△863	△978	7,120
2025年９月期	3,848	△1,202	△329	4,876

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	0.00	―	30.00	30.00	477	24.7	4.3
2026年９月期	―	0.00	―	40.00	40.00	637	29.7	5.0
2027年９月期(予想)	―	0.00	―	40.00	40.00		28.6	

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通　期	22,000	4.7	3,120	10.7	3,120	7.2	2,230	4.0	140.03

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	16,957,016株	2025年９月期	16,957,016株
②　期末自己株式数	2026年９月期	1,014,717株	2025年９月期	1,044,830株
③　期中平均株式数	2026年９月期	15,930,576株	2025年９月期	15,909,893株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	15,021	13.9	2,124	28.1	2,373	18.2	1,786	16.8
2025年９月期	13,184	13.5	1,658	14.0	2,008	35.3	1,529	33.9

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円　銭	円　銭
2026年９月期	112.16	―
2025年９月期	96.11	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2026年９月期	19,426	12,045	62.0	755.59
2025年９月期	17,973	10,627	59.1	667.89

（参考）自己資本　　2026年９月期　12,045百万円　　2025年９月期　10,627百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、「1.経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 4
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 5
（４）今後の見通し …… 6
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 6
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 7
（１）連結貸借対照表 …… 7
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 9
（３）連結株主資本等変動計算書 ……12
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 ……14
（５）連結財務諸表に関する注記事項 ……16
（継続企業の前提に関する注記） ……16
（セグメント情報等） ……16
（１株当たり情報） ……16
（重要な後発事象） ……16
４．その他 ……17
（１）役員の異動 ……17
（２）生産・受注及び販売の状況 ……17

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、主要国における金融政策の転換や生成AI関連投資の拡大等が下支えとなった一方、地政学リスクの長期化に伴うサプライチェーンへの影響や為替相場の変動等、不透明な状況が継続いたしました。国内経済においては、深刻化する人手不足を背景とした省力化・自動化投資、先端半導体および航空宇宙・防衛関連の設備投資需要が堅調に推移いたしました。

このような事業環境のもと、当社グループは成長市場への積極的なアプローチと収益構造の改革を推進してまいりました。

四半期毎の推移を見ますと、当社グループの業績は顧客の設備投資計画や検収時期の影響を受け、四半期毎に以下の特徴的な推移を示しております。

（%表示は、前年同四半期増減率）

	当第１四半期 連結会計期間		当第２四半期 連結会計期間		当第３四半期 連結会計期間		当第４四半期 連結会計期間	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	4,841	33.3	6,669	13.1	3,999	24.5	5,509	5.8
営業利益	569	62.0	1,304	15.5	115	△16.6	829	18.9

当第４四半期連結会計期間におきましては、売上高5,509百万円、営業利益829百万円となりました。通期決算期末に向けた国内外大型案件の検収（米国向け大型加振装置）およびサービス案件の刈り取りが寄与し、下期累計（売上高9,508百万円、営業利益944百万円）としても業績を大きく挽回いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高21,019百万円（前年同期比3,078百万円増）、営業利益2,818百万円（前年同期比502百万円増）、経常利益2,911百万円（前年同期比341百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,145百万円（前年同期比209百万円増）となり、増収増益を達成いたしました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

（振動シミュレーションシステム）

振動試験市場におきましては、国内外の航空宇宙産業および防衛分野向け大型加振装置の需要が極めて旺盛に推移いたしました。国内においては、高粗利案件の検収や原価改善が利益を大きく押し上げました。海外においても北米（IMV America）において大型案件の検収が進み、大幅な増収となりました。また、サービス部門では、保守点検件数の増加やアンプ更新等の需要を捉え、高水準な成長を持続いたしました。生産面では高稼働に伴うキャパシティ逼迫が生じておりますが、適正な納期管理および収益管理を徹底いたしました。

以上の結果、この品目の売上高は16,027百万円（前年同期比3,006百万円増）となりました。

（テスト＆ソリューションサービス）

当連結会計年度におきましては、上期は航空宇宙・防衛関連の振動試験およびEMC試験が牽引し伸長いたしました。一方、下期においては自動車関連開発やバッテリー（EV向け）試験需要の一時的な冷え込みにより、関東・東海の一部拠点において稼働が伸び悩みました。この結果、通期売上高は前期比で微増となったものの、償却の進捗等により売上総利益は減少いたしました。当第４四半期連結会計期間より従来の受託型に加えて、能動的な提案型営業への転換を図り、次期に向けた受注獲得体制の強化を進めております。

以上の結果、この品目の売上高は3,896百万円（前年同期比209百万円増）となりました。

（メジャリングシステム）

当連結会計年度におきましては、インフラ・防災意識の高まりを背景とした国内地震計の点検・更新サービスや振動監視計の引き合いは底堅く推移いたしました。しかしながら、無線振動計の大型商談や試験装置案件の検収が翌期へ期ずれしたこと、および国内地震計の新規販売が伸び悩んだことにより、通期では減収減益となりました。

以上の結果、この品目の売上高は1,095百万円（前年同期比136百万円減）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末と比べ2,093百万円増加し、25,396百万円となりました。流動資産は、営業債権が1,441百万円減少しましたが、現預金が2,243百万円、棚卸資産が583百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ1,556百万円増加し、17,941百万円となりました。固定資産は、主に大阪本社の先進技術センター建設に伴い、建設仮勘定が465百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ536百万円増加し、7,455百万円となりました。

（負債）

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ269百万円増加し、11,689百万円となりました。流動負債は、契約負債が533百万円増加したことにより、前連結会計年度末と比べ540百万円増加し、10,773百万円となりました。固定負債は、長期借入金が285百万円減少したことから前連結会計年度末と比べ271百万円減少し、915百万円となりました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金が1,667百万円増加したことにより、前連結会計年度末と比べ1,823百万円増加し、13,707百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ３ポイント増加し54.0％となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,044百万円の資金が増加(前連結会計年度は3,848百万円増加)しました。これは、税金等調整前当期純利益2,906百万円、売上債権の減少1,507百万円の資金の増加要因が、棚卸資産の増加555百万円等の資金の減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、863百万円の資金が減少(前連結会計年度は1,202百万円減少)しました。これは、有形固定資産の取得による支出876百万円の資金の減少要因によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、978百万円の資金が減少(前連結会計年度は329百万円減少)しました。これは、短期借入金の減少110百万円、長期借入金の返済による支出376百万円、配当金の支払額477百万円の資金の減少要因によるものであります。

これらの活動の結果、現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末の4,876百万円から2,243百万円増加し、7,120百万円となりました。

(参考)　キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年９月期	2023年９月期	2024年９月期	2025年９月期	2026年９月期
自己資本比率(%)	48.8	53.5	53.0	51.0	54.0
時価ベースの自己資本比率(%)	41.4	47.7	57.0	127.1	132.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	5.8	31.6	1.7	0.9	0.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	36.52	5.97	106.1	103.4	88.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※　各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※　株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※　キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き世界経済への予測困難なリスクが存在することに加え、国際情勢の不確実性や金融資本市場の変動等から世界経済が下振れするリスクがあります。しかしながら、外部環境の変化へ適切に対応しつつ、必要な設備投資や研究開発活動を継続することで更なる競争力の向上を目指します。

「４．その他（２）生産、受注及び販売の状況」に記載のとおり、当連結会計年度における新規受注高の増加を受け、当連結会計年度末時点の受注残高は前期末比5.8%増の16,365百万円となっております。これを受け、次期の売上高は22,000百万円（当期比4.7%増）を見込んでおります。

上記の増収効果を受けて営業利益は3,120百万円（当期比10.7%増）、経常利益は3,120百万円（当期比7.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,230百万円（当期比4.0%増）を見込んでおります。なお、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、１ユーロ＝160円、１US＄＝145円を想定しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,876	7,120
受取手形及び売掛金	3,939	3,212
電子記録債権	1,614	900
製品	1,656	1,359
仕掛品	3,127	3,954
原材料	803	856
その他	384	552
貸倒引当金	△18	△15
流動資産合計	16,384	17,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,690	5,764
減価償却累計額	△2,821	△3,045
建物及び構築物（純額）	2,868	2,719
機械装置及び運搬具	662	759
減価償却累計額	△561	△594
機械装置及び運搬具（純額）	101	164
工具、器具及び備品	4,675	4,859
減価償却累計額	△3,777	△4,093
工具、器具及び備品（純額）	897	765
土地	1,935	1,935
リース資産	245	268
減価償却累計額	△106	△150
リース資産（純額）	138	118
建設仮勘定	11	465
有形固定資産合計	5,953	6,169
無形固定資産		
ソフトウエア	196	193
その他	4	3
無形固定資産合計	200	197
投資その他の資産		
投資有価証券	206	220
繰延税金資産	485	794
その他	104	108
貸倒引当金	△30	△34
投資その他の資産合計	764	1,088
固定資産合計	6,919	7,455
資産合計	23,303	25,396

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,258	1,039
電子記録債務	805	672
短期借入金	2,160	2,050
1年内返済予定の長期借入金	376	285
未払金	533	596
未払費用	698	816
未払法人税等	563	742
未払消費税等	34	196
契約負債	3,504	4,037
製品保証引当金	124	180
株式報酬引当金	66	60
その他	107	95
流動負債合計	10,232	10,773
固定負債		
長期借入金	819	534
長期未払金	175	175
資産除去債務	55	59
その他	135	145
固定負債合計	1,186	915
負債合計	11,419	11,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	464	464
資本剰余金	543	636
利益剰余金	11,243	12,910
自己株式	△379	△369
株主資本合計	11,872	13,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47	54
為替換算調整勘定	△35	10
その他の包括利益累計額合計	12	64
純資産合計	11,884	13,707
負債純資産合計	23,303	25,396

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
売上高	17,941	21,019
売上原価	11,200	12,972
売上総利益	6,741	8,047
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	148	135
販売手数料	168	217
製品保証引当金繰入額	124	180
役員報酬	260	292
株式報酬引当金繰入額	30	102
給料及び手当	1,023	1,163
賞与	132	160
退職給付費用	20	28
福利厚生費	194	252
地代家賃	67	72
賃借料	25	34
旅費及び交通費	215	245
減価償却費	153	179
研究開発費	792	884
貸倒引当金繰入額	△18	△2
その他	1,085	1,283
販売費及び一般管理費合計	4,425	5,228
営業利益	2,315	2,818
営業外収益		
受取利息	15	31
受取配当金	2	3
為替差益	268	84
受取賃貸料	8	8
セミナー収入	11	10
雑収入	12	30
営業外収益合計	318	168
営業外費用		
支払利息	37	45
セミナー費用	6	7
貸倒引当金繰入額	0	3
雑損失	19	18
営業外費用合計	64	75
経常利益	2,569	2,911

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
特別利益		
固定資産売却益	0	1
補助金収入	100	―
特別利益合計	100	1
特別損失		
固定資産売却損	―	3
固定資産除却損	0	3
固定資産圧縮損	83	―
特別損失合計	84	6
税金等調整前当期純利益	2,585	2,906
法人税、住民税及び事業税	682	1,053
法人税等調整額	△32	△292
法人税等合計	649	761
当期純利益	1,935	2,145
親会社株主に帰属する当期純利益	1,935	2,145

連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
当期純利益	1,935	2,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	6
為替換算調整勘定	18	46
その他の包括利益合計	40	52
包括利益	1,976	2,197
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,976	2,197

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年10月１日　至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	464	537	9,625	△382	10,245
当期変動額					
剰余金の配当			△318		△318
親会社株主に帰属する当期純利益			1,935		1,935
自己株式の取得					
自己株式の処分		6		2	8
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	―	6	1,617	2	1,626
当期末残高	464	543	11,243	△379	11,872

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	25	△53	△28	10,217
当期変動額				
剰余金の配当				△318
親会社株主に帰属する当期純利益				1,935
自己株式の取得				―
自己株式の処分				8
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	21	18	40	40
当期変動額合計	21	18	40	1,666
当期末残高	47	△35	12	11,884

当連結会計年度(自 2025年10月１日　至 2026年９月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	464	543	11,243	△379	11,872
当期変動額					
剰余金の配当			△477		△477
親会社株主に帰属する当期純利益			2,145		2,145
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		92		10	103
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	―	92	1,667	10	1,770
当期末残高	464	636	12,910	△369	13,642

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	47	△35	12	11,884
当期変動額				
剰余金の配当				△477
親会社株主に帰属する当期純利益				2,145
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				103
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6	46	52	52
当期変動額合計	6	46	52	1,823
当期末残高	54	10	64	13,707

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,585	2,906
減価償却費	676	759
補助金収入	△100	―
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△18	△0
株式報酬引当金の増減額（△は減少）	19	△5
製品保証引当金の増減額（△は減少）	27	56
受取利息及び受取配当金	△18	△34
受取賃貸料	△8	△8
支払利息	37	45
為替差損益（△は益）	△142	△87
固定資産圧縮損	83	―
固定資産除却損	0	3
固定資産売却損益（△は益）	△0	2
売上債権の増減額（△は増加）	38	1,507
棚卸資産の増減額（△は増加）	△863	△555
仕入債務の増減額（△は減少）	△212	△478
契約負債の増減額（△は減少）	1,919	470
その他	313	291
小計	4,337	4,872
補助金の受取額	100	―
利息及び配当金の受取額	18	34
利息の支払額	△37	△45
法人税等の支払額	△570	△817
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,848	4,044
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
有形固定資産の取得による支出	△1,401	△876
有形固定資産の売却による収入	10	1
無形固定資産の取得による支出	△97	△57
定期預金の払戻による収入	285	―
その他	4	74
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,202	△863
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△340	△110
長期借入れによる収入	1,100	―
長期借入金の返済による支出	△764	△376
リース債務の返済による支出	△6	△14
配当金の支払額	△319	△477
自己株式の取得による支出	―	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△329	△978

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
現金及び現金同等物に係る換算差額	41	40
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,358	2,243
現金及び現金同等物の期首残高	2,518	4,876
現金及び現金同等物の期末残高	4,876	7,120

（５）連結財務諸表に関する注記事項

連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の財務諸表等の作成基準第４条第１項及び我が国において一般に公正妥当と認められる財務諸表に関する会計基準（ただし、財務諸表等の作成基準第４条第２項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

（１株当たり情報）

項目	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	746円86銭	859円82銭
１株当たり当期純利益	121円68銭	134円65銭

（注）１．前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

２．１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1,935	2,145
普通株主に帰属しない金額(百万円)	―	―
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	1,935	2,145
普通株式の期中平均株式数(株)	15,909,893	15,930,576

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

４．その他

（１）役員の異動

該当事項はありません。

（２）生産、受注及び販売の状況

（生産実績）

期別 品目	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
振動シミュレーションシステム	14,048	74.0	15,539	75.7	110.6
テスト＆ソリューションサービス	3,693	19.5	3,887	18.9	105.2
メジャリングシステム	1,232	6.5	1,094	5.4	88.8
計	18,974	100.0	20,521	100.0	108.2

（受注高実績）

期別 品目	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
振動シミュレーションシステム	16,760	77.0	16,970	77.4	101.3
テスト＆ソリューションサービス	3,864	17.8	3,746	17.1	97.0
メジャリングシステム	1,133	5.2	1,204	5.5	106.3
計	21,757	100.0	21,921	100.0	100.8

（受注残高）

期別 品目	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
振動シミュレーションシステム	14,420	93.3	15,363	93.9	106.5
テスト＆ソリューションサービス	741	4.8	591	3.6	79.8
メジャリングシステム	301	1.9	410	2.5	136.3
計	15,463	100.0	16,365	100.0	105.8

（販売実績）

期別 品目	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日） 金額(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
振動シミュレーションシステム	13,021	72.6	16,027	76.3	123.1
テスト＆ソリューションサービス	3,687	20.6	3,896	18.5	105.7
メジャリングシステム	1,232	6.8	1,095	5.2	88.9
計	17,941	100.0	21,019	100.0	117.2